

令和6年度  
山口大学工学部

編入学(第3年次)学生募集要項



YAMAGUCHI UNIVERSITY  
山口大学

## 大規模自然災害により被災した志願者の検定料の免除について

山口大学では、大規模自然災害により被災した受験生の進学機会を支援するために、本学が実施する学部及び大学院入学試験の入学者で、下記に該当する場合には、検定料免除の特別措置を行います。

検定料の免除を希望される志願者は、出願前に必ず学生支援部入試課までご連絡ください。

大規模自然災害により災害救助法適用地域において被災し、次のいずれかに該当する方

1. 主たる学資負担者が所有する居住家屋等が全壊（全焼，全流失含む。）、大規模半壊，半壊（半焼含む。）、浸水等の被害を受けた場合
2. 主たる学資負担者が当該災害により死亡又は行方不明の場合

※免除の対象及び期間について

本件は、災害発生後に実施される入学試験が対象となります。期間については、原則、当該災害が発生した年度及び翌年度の2年間が対象となります。詳細は下記問い合わせ先で確認してください。

検定料免除に関する問い合わせ先

山口大学学生支援部入試課 電話（083）933-5153

# 目 次

○編入学試験の目的及び各学科の受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
1. 編入学試験の目的	
2. 入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）	
第1 募集人員及び選抜の区分	3
第2 推薦による選抜	
1. 出願資格	3
2. 出願書類等	4
3. 出願方法	4
4. 選抜方法及び試験日時等	4
第3 学力検査による選抜	
1. 出願資格	5
2. 出願書類等	5
3. 出願方法	6
4. 選抜方法及び学力検査日時等	6
第4 学士編入学	
1. 出願資格	8
2. 出願書類等	8
3. 出願方法	8
4. 選抜方法及び試験日時等	8
[共通事項]	
第5 出願期間等	9
第6 試験場	10
第7 合格発表	10
第8 入学手続	10
第9 個人情報の利用について	10
第10 注意事項	11
第11 編入学後の履修及び修業年限	11
第12 入学時に要する経費	11

## ○編入学試験の目的及び各学科の受入方針（アドミッション・ポリシー）

### 1. 編入学試験の目的

山口大学工学部は、大学全体の「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」という理念のもとに、様々な入学試験を行い、多様な人材を受け入れ、国際的に通用する技術者として社会に送り出すことを目的としています。この第3年次編入学試験は、短期大学や高等専門学校等で、多様な経験を積み、工学に興味を持つ学生を受け入れ、社会貢献のできる技術者を養成するために実施します。

### 2. 入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）

各学科では、次のような人を求めています。

#### 機械工学科

機械工学科は、ものづくりをしてみたいという学生を力学の基礎から教育し、新分野への展開能力をもつ人材を社会に送り出すことにより、より良い人間生活環境の維持・創出に貢献することを目的としています。

以上の観点から機械工学科では以下のような人を求めています。

- ① 機械工学を積極的に学び、ものづくりをしてみたい人
- ② 特に数学的素養を持ち、力学の基礎からの教育に十分対応できる能力を有する人
- ③ 機械工学の基礎学問を単なる知識として修得するだけでなく、応用展開のできる人

#### 社会建設工学科

社会建設工学科は、自然環境と共生し人々が住みよい安全・安心な社会を建設する仕事を通じて、社会に貢献する技術者を育てることを目的としています。

本学科では、次のような人が入学することを求めています。

- ① 建設と環境に強い興味とそれらを学ぶ意欲を持つ人
- ② 数学、理科、英語に関する知識と応用力を備えた人
- ③ 協調性とチャレンジ精神を持ち、国際的に活躍する意欲を持つ人
- ④ 提示された資料、課題を論理的に理解、分析でき、自分の意見を文章や言葉で正確に表現できる人

#### 応用化学科

応用化学科は、化学を基本としてライフサイエンス・バイオテクノロジー・ナノテクノロジーと環境・エネルギー分野における最先端技術の教育と研究を目指しています。そのために、

- ① 化学及び生物化学技術に興味があり、環境・エネルギー問題の解決や先端技術を支える物質の開発など、社会の発展のために化学技術を応用したいと考え、
- ② 新しい問題に自ら挑戦し、化学的手法を用いて問題を解決するための基礎的能力や意志を有する、人を求めています。

#### 電気電子工学科

電気電子工学科は、最先端の技術分野である光・電子デバイス、情報通信・計測制御システム、エネルギー変換に関する基礎・応用教育と先導的・独創的研究を推進し、地域社会や国際社会の発展に貢献し得る豊かな創造力と人間性を持つ技術者・研究者を育成することを目的としています。

そのために、

- ① 電気電子工学に強い興味と目的意識を持ち、
- ② 自主的に学習に取り組むことができるとともに、
- ③ 電気電子工学の新知見を国内外に発信して、世界の産業の発展に貢献する意欲のある人を求めています。

## 知能情報工学科

情報関連技術は高度情報化社会を支える基盤技術であり、あらゆる分野から情報技術者が強く求められています。このような社会の要請に応えるために、知能情報工学科では、コンピュータやネットワーク技術、あるいは人工知能やロボットをはじめとする知的情報処理技術など、情報関連技術の開発に貢献する人材の育成を目的としています。

以上の観点から、知能情報工学科では次のような人を求めています。

- ① 情報関連技術に興味を持ち、これらを学びたいと強く思っている人
- ② 上記を学ぶために必要な基礎学力、特に数理系科目や英語についての基礎学力を有する人
- ③ 情報関連分野の技術者として、地域社会・国際社会に貢献する意欲を強く有している人

## 感性デザイン工学科

感性デザイン工学科では、人の感性の多面性や多様性を理解し、安全・耐久性に優れ、かつ機能・快適性と美しさを兼ね備えた建築を創造するための技術をもった人材の育成を目標としています。

こうした人材育成目標に基づき、次のすべてに当てはまる人の入学を期待しています。

- ① 建築技術に興味があり、地域社会・国際社会に建築分野の技術者として貢献する意欲を強く有する人
- ② 空間のデザインと人間の感性との関連について関心がある人
- ③ 数学、物理、英語に関する基礎学力を有する人
- ④ 自主的に学習に取り組むことができる人
- ⑤ 取り組むべき課題を論理的に理解、分析でき、自分の意見を文章や言葉で正確に表現できる人

## 循環環境工学科

循環環境工学科は、持続可能な社会の構築に貢献できる技術者及び研究開発者の育成を目的としています。こうした人材育成目標に基づき、本学科は以下のような人の入学を期待しています。

- ① 環境工学に興味を持ち、学ぶ意欲を持つ人
- ② 人と自然が共生するための技術やシステムの開発を通して、グローバルな環境問題の解決に積極的に取り組むチャレンジ精神を持つ人
- ③ 理科、数学及び英語に関する基礎学力を備えた人
- ④ 取り組むべき課題を論理的に理解、分析でき、自分の意見を文章や言葉で正確に表現できる人

## 第1 募集人員及び選抜の区分

学 科	編 入 学		学 士 編 入 学	募 集 人 員
	推薦による 選 抜	学力検査に よる選 抜		
機 械 工 学 科		○	○	20名
社 会 建 設 工 学 科		○	○	
応 用 化 学 科	○	○	○	
電 気 電 子 工 学 科	○	○	○	
知 能 情 報 工 学 科		○	○	
感 性 デ ザ イン 工 学 科	○	○	○	
循 環 環 境 工 学 科	○	○	○	

- (備考) 1. 機械工学科には航空宇宙コースと生体・ロボットコースがあります。  
 2. 社会建設工学科には東アジア国際コースと社会建設工学コースがありますが、編入生は全て社会建設工学コースになります。

## 第2 推薦による選抜

### 1. 出願資格

次のいずれかの資格に該当する者。

- (1) 高等専門学校を令和6年3月に卒業見込みの者で在学中の成績が上位に属し、出身学校長が人物・学力ともに優秀で本学にて意欲的に勉学すると認め、責任をもって推薦する者で、合格した場合、入学を確約できる者  
 高等専門学校の3年次に編入した者は、出身学校長が上記の出願資格と同等以上の学力があると認め、推薦する場合において受け付けます。
- (2) 短期大学を令和6年3月に卒業見込みの者で在学中の成績が上位に属し、出身学校長が人物・学力ともに優秀で本学にて意欲的に勉学すると認め、責任をもって推薦する者で、合格した場合、入学を確約できる者

出願できる出身学科は、次のとおりです。

学 科	出 願 で き る 出 身 学 科
応 用 化 学 科	化学及び化学関連学科
電 気 電 子 工 学 科	電気・電子・情報系学科
感 性 デ ザ イン 工 学 科	建築系学科
循 環 環 境 工 学 科	特に学科を指定しない

※感性デザイン工学科を志望する者は編入学時までに、数学、物理を修得しておくこと。

## 2. 出願書類等

編入学志願票 受験票 写真票	本学部所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に、必要事項を記入すること。 なお、写真（4 cm×3 cm、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身・無帽・正面向き）を写真票の所定欄に貼ること。
卒業見込証明書	出身学校長等が作成したもの。
推薦書	本学部所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に推薦する出身学校長等が必要事項を記入し、厳封したもの。
調査書	本学部所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に推薦する出身学校長等が必要事項を記入し、厳封したもの。
検定料 (注1)	<b>30,000円</b> 本学部所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に必要事項を記入の上、最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から山口大学指定の口座へ振り込んでください。 振替払込受付証明書（お客さま用）を志願票裏面の所定欄に貼ってください。
あて名票	本人あて 本学部所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に、住所・氏名・郵便番号（本人宛4枚）を記入すること。
	学校長あて 本学部所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に、推薦する学校長の学校名・所在地・郵便番号を記入すること。
その他	外国人留学生は、在留カード（または、在留カードとみなされる期間の「外国人登録証明書」）の写し、パスポートの写し等在留資格を証明する書類。 なお、国費留学生にあつては、国費留学生証明書。

(注1) 国費外国人留学生（日本政府から奨学金を支給されている者）は、検定料を免除します。

## 3. 出願方法

推薦する学校長は、出願書類等を取りまとめ、本学部所定の封筒（本募集要項綴じ込み）に入れ、提出してください。郵送する場合は、「**特定記録郵便速達**」としてください。

## 4. 選抜方法及び試験日時等

### (1) 選抜方法

編入学者の選抜は、推薦書及び調査書の記載内容を加味して、面接の採点を行った結果により可否を判定します。

### (2) 試験日時

期 日	時 間	試験内容	備 考
6月3日(土)	9:00～	面接	※感性デザイン工学科の受験者は、面接当日、主要作品等を持参してください。プレゼンテーションを10分間行っていただく予定です。

### 第3 学力検査による選抜

#### 1. 出願資格

次のいずれかの資格に該当する者。

- (1) 高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者及び令和6年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則第155条第2項第3号から第5号までの規定により、短期大学を卒業したものと同等以上の学力があると認められる者を含む。）
- (3) 専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たしたもの（修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上のもの）を修了した者及び令和6年3月に修了見込みの者
- (4) 修業年限4年以上の大学に2年以上（休学期間を除く。）在学し、かつ当該大学の教育課程において62単位以上を修得した者及び令和6年3月をもって2年以上（休学期間を除く。）在学し、かつ当該大学の教育課程において62単位以上を修得見込みの者（本学部在籍者を除く。）
- (5) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条に定める従前の規定による学校の課程を修了又は卒業した者
- (6) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）※

※高等学校が発行する「修業年限2年以上その他の文部科学大臣が定める基準を満たす高等学校等の専攻科の課程を修了したこと（又は見込み）」を証明する証明書を提出すること。

出願できる出身学科は特に指定しませんが、編入学後の単位認定について出身学科と志望学科の分野が異なる場合は、事前に問い合わせてください。

#### 2. 出願書類等

編入学志願票 受験票 写真票	本学部所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に、必要事項を記入すること。 なお、写真（4cm×3cm、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身・無帽・正面向き）を写真票の所定欄に貼ること。
卒業・修了（見込）証明書 出願資格(4)に該当する者は不要	出身・在籍学校長（学部長）が作成したもの。
学業成績証明書 出願資格(4)に該当する者	出身・在籍学校長（学部長）が作成し、厳封したもの。 所定の単位修得見込みの者は、履修中及び履修予定の単位数を明記した授業科目一覧表。（在籍学校長（学部長）が作成し、厳封したもの）（様式任意）
調査書 出願資格(4)に該当する者は不要	本学部所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に出身学校長等が必要事項を記入し、厳封したもの。
検定料 （注1）	<b>30,000円</b> 本学所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に、必要事項を記入の上、最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から山口大学指定の口座へ振り込んでください。 振替払込受付証明書（お客さま用）を志願票裏面の所定欄に貼ってください。

あ て 名 票	本学部所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に、住所・氏名・郵便番号（本人宛4枚）を記入すること。
TOEIC又はTOEFLの成績証明書等	<p>※ <b>機械工学科，応用化学科，知能情報工学科，感性デザイン工学科，循環環境工学科</b>に出願する者が該当</p> <p>スコア認定証等の本紙及びその写し。なお、スコアは令和3年6月以降に受験したものを有効とします。（オリジナルスコア認定証等は確認後返却します。）</p> <p>また、TOEICはTOEIC L&amp;R公開テストのスコアのみ、TOEFLはTOEFL-PBT, iBTが有効です。ただし、大学・高専等において、英語カリキュラムの一環として、TOEICまたはTOEFLを受験している場合は、大学・高専等におけるTOEIC L&amp;R-IPテスト（団体特別受験制度）または、TOEFL-ITP（団体向けTOEFLテストプログラム）のスコアも有効としますが、その場合は、TOEIC 又はTOEFL を英語カリキュラム制度の一環として取り入れていることが分かるもの（履修の手引きのコピー等）を添付してください。</p>
そ の 他	<p>1. 専修学校の専門課程を修了した者及び修了見込みの者（出願資格(3)に該当する者）については、修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であることを学校長が証明したもの。（様式任意）</p> <p>2. 外国人留学生は、在留カード（または、在留カードとみなされる期間の「外国人登録証明書」）の写し、パスポートの写し等在留資格を証明する書類。なお、国費留学生にあつては、国費留学生証明書。</p>

（注1）国費外国人留学生（日本政府から奨学金を支給されている者）は、検定料を免除します。

### 3. 出願方法

入学志願者は、出願書類等を取りまとめ、本学部所定の封筒（本募集要項綴じ込み）に入れ、提出してください。郵送する場合は、「**特定記録郵便速達**」としてください。

### 4. 選抜方法及び学力検査日時等

編入学者の選抜は、学力検査及び面接の採点結果により、可否を判定します。

なお、面接の採点は、調査書（学業成績証明書）の記載内容を加味して行います。

#### (1) 学力検査教科・科目

学 科	学 力 検 査
機 械 工 学 科	英語※, 数学
社 会 建 設 工 学 科	構造力学, 土質力学, 水理学
応 用 化 学 科	英語※
電 気 電 子 工 学 科	電磁気学, 電気回路
知 能 情 報 工 学 科	英語※, 数学
感 性 デ ザ イン 工 学 科	英語※, 数学
循 環 環 境 工 学 科	英語※

※ 英語の学力検査については、TOEIC又はTOEFLのスコアを次ページの換算表に従って評価します。筆記試験は行いませんので注意してください。

換算式について

TOEIC600点とTOEFL500点(PBT)をそれぞれ筆記試験100点満点の80点に換算して評価します。  
(iBTについては、PBTのスコアに換算の上、評価します。)換算式は、次のとおりです。

x ; TOEIC又はTOEFLのスコア  
y ; 換算点(100点満点における評価点)

TOEIC		TOEFL	
$y = (2/15)x$	$(0 \leq x \leq 600)$	$y = (8x - 2480)/19$	$(310 \leq x \leq 500)$
$y = (2x + 1920)/39$	$(600 \leq x \leq 990)$	$y = (20x + 4160)/177$	$(500 \leq x \leq 677)$
換算例		換算例	
x	y	x	y
300	40	400	38
450	60	450	59
600	80	500	80
800	90	600	91

(2) 学力検査日時等

期 日	学 科	時 間	学 力 検 査 等	備 考	
6月3日(土)	機 械 工 学 科	9:00 ~ 10:00	数学		
		10:30 ~	面接		
	社 会 建 設 工 学 科	9:00 ~ 12:00	構造力学, 土質力学, 水理学		関数電卓を 持参すること
		13:00 ~	面接		
	応 用 化 学 科	9:00 ~	面接		
	電 気 電 子 工 学 科	9:00 ~ 10:20	電磁気学		
		10:40 ~ 12:00	電気回路		
		13:00 ~	面接		
	知 能 情 報 工 学 科	9:00 ~ 10:00	数学		
		10:30 ~	面接		
	感 性 デ ザ イン 工 学 科	9:00 ~ 10:00	数学		
		10:30 ~	面接		
	循 環 環 境 工 学 科	9:00 ~	面接		

※ 面接については、基礎的な学力を問うことがあります。

## 第4 学士編入学

### 1. 出願資格

大学を卒業した者又は令和6年3月卒業見込の者。

### 2. 出願書類等

編入学志願票 受験票 写真票	本学部所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に必要事項を記入すること。 なお、写真（4cm×3cm、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身・無帽・正面向き）を写真票の所定欄に貼ること。
卒業（見込）証明書	出身大学長が作成したもの。
学業成績証明書	出身大学長が作成し、厳封したもの。
志望理由書	本学部所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に必要事項を記入すること。
検定料 （注1）	<b>30,000円</b> 本学所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に、必要事項を記入の上、最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から山口大学指定の口座へ振り込んでください。 振替払込受付証明書（お客さま用）を志願票裏面の所定欄に貼ってください。
あて名票	本学部所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に住所・氏名・郵便番号（本人宛4枚）を記入すること。

（注1）国費外国人留学生（日本政府から奨学金を支給されている者）は、検定料を免除します。

### 3. 出願方法

入学志願者は、出願書類等を取りまとめ、本学部所定の封筒（本募集要項綴じ込み）に入れ、提出してください。郵送する場合は、「**特定記録郵便速達**」としてください。

### 4. 選抜方法及び試験日時等

#### (1) 選抜方法

編入学者の選抜は、学業成績証明書及び志望理由書の記載内容を加味して、面接の採点を行った結果により可否を判定します。

#### (2) 試験日時

期 日	時 間	試験内容
6月3日(土)	9:00～	面接

## [共通事項]

### 第5 出願期間等

#### 1. 出願期間

令和5年5月15日(月)～5月18日(木)

- (1) 郵送する場合は、5月18日(木)までに必ず届くよう、郵送期間を十分考慮の上、発送してください。

ただし、出願期間後に到着したもので、5月17日(水)以前の発信局消印がある「特定記録郵便速達」に限り、受け付けます。

また、郵便局の窓口では、「特定記録郵便物受領証」を必ず受領して、大切に保管しておいてください。

- (2) 持参する場合は、9時00分から17時00分まで受け付けます。

#### 2. 提出先

山口大学工学部学務課入試係 〒755-8611 宇部市常盤台2丁目16番1号  
電話番号 (0836)-85-9009

#### 3. 出願についての補足事項

- (1) 検定料の返還について

次に該当する場合は納入済の検定料を返還します。

- ① 検定料を納入済であるが山口大学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
- ② 検定料を誤って二重に納入した場合

- (2) 返還請求の方法

出願期間後に、上記(1)に該当した場合は、本学へ連絡してください。

連絡があった後に「検定料払戻請求書」用紙を送りますので、必要事項を記入の上、郵送してください。

- (3) 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害等のある入学志願者で、受験及び修学上の配慮を希望する者は、電話、FAX又はE-mail等により連絡の上、次の内容を記載した相談書(様式は特に定めません。)を令和5年5月8日(月)までに工学部学務課入試係へ提出してください。

なお、必要な場合は入学志願者または出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

- ① 入学志願者の氏名・性別・生年月日・住所・電話番号
- ② 出身学校名・卒業(見込み)年月日
- ③ 志望学科
- ④ 障害の種類・程度(医師の診断書又は身体障害者手帳の写しを添付してください。)
- ⑤ 受験上及び修学上希望する具体的対応
- ⑥ 学校等における生活状況等(主として授業関係)
- ⑦ その他参考となる事項

## 第6 試験場

山口大学工学部 宇部市常盤台2丁目16番1号

裏表紙の案内図を参照してください。

試験室については、当日掲示いたします。

## 第7 合格発表

令和5年6月23日(金) 10時00分 《予定》

本学部ホームページに合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書を送付します。

また、推薦による選抜については、推薦した学校長等に合否の結果を併せて通知します。

電話その他による合・否の問い合わせには応じません。

山口大学工学部ホームページURL

<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/eng/>

## 第8 入学手続

合格者は、入学手続書類を次の入学手続期間内に必ず届くよう、特定記録郵便速達で郵送してください。

令和5年7月26日(水) ~ 7月28日(金)

- (1) 郵送する場合は、令和5年7月28日(金)必着とします。
- (2) 持参する場合は、9時00分から17時00分まで受け付けます。
- (3) 所定の期日までに入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

## 第9 個人情報の利用について

本選抜において出願の際に提出いただいた出願書類等で得た個人情報は、本学の入学者選抜に係る業務のほか下記の業務に利用します。なお、個人情報の保護に関する法律第18条第3項各号及び第27条第1項各号に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

- (1) 合格者の受験番号、住所及び氏名等の個人情報を、入学手続に関わる業務に利用します。
- (2) 入学手続者の受験番号、氏名、性別、生年月日、出身高等専門学校等の個人情報を学籍管理等の修学指導に関わる業務、健康診断等の保健管理に関わる業務、厚生補導に関わる業務及び単位認定に関わる業務に利用します。
- (3) 入学者選抜で取得した入学手続者に関わる成績等の個人情報を、入学料免除、入学料徴収猶予、第3年次における授業料免除及び奨学生採用等の経済支援に関わる業務に利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、統計処理業務及び本学における入学者選抜方法の改善に関わる調査・研究に利用します。

## 第10 注意事項

1. 出願書類に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
2. 出願書類等に記載事項の記入もれや誤記がある場合は、受理しないことがあります。
3. いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。  
また、出願事項の変更も認めません。
4. 出願時において、卒業(修了)見込証明書又は所定の単位修得見込みとして、現在履修中の授業科目一覧表を提出した者は、別に指定する期日までに卒業(修了)証明書又は学業成績証明書を提出してください。
5. 出願資格が見込みであった者が、令和6年3月31日までに出席要件を満たさなかった場合には、入学できません。
6. 出願に関する問い合わせ先

山口大学工学部学務課入試係 〒755-8611 宇部市常盤台2丁目16番1号  
電話番号 (0836)-85-9009

## 第11 編入学後の履修及び修業年限

1. 編入学者は、当該学科で定めるカリキュラムに従って卒業要件を満たすよう単位を修得しなければなりません。
2. 編入学者の既修得単位の認定は、次のとおり行います。
  - (1) 本学における共通教育科目については、卒業に必要な最低限の単位を修得したものと認定されます。ただし、4年次へ進級するためには、3年次に350点以上のTOEICスコアを取得する必要があります。  
編入学者は全員3年次終了までにTOEIC試験を受験してください。このTOEICスコアは本学部在学中に取得したものを対象としますので、入学前に350点以上のTOEICスコアを取得している者も、再度取得してください。3年次終了までに350点以上のTOEICスコアを取得できない場合は、留年することとなります。
  - (2) 本学部における専門科目については、認定試験等により単位の認定を行います。
3. 修業年限は2年とし、在学期間（休学期間を含む。）は4年を超えることはできません。

## 第12 入学時に要する経費

### 1. 入学料及び授業料

入学料（入学手続時納付） 282,000円（予定額）  
授業料（入学後納付） 前期分 267,900円（予定額）  
後期分 267,900円（予定額）

- (注) 1. 本募集要項公表後、令和6年度入学者に係る入学料、授業料の改訂を本学として決定した場合は、改訂後の額となります。なお、入学手続終了後に、改訂を決定した場合は、改訂額との差額を納入していただくこととなります。
2. 納付された入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
  3. 在学中の授業料の納付は、入学手続時に郵便局へ提出する授業料口座振替依頼書（入学手続書類とともに郵送します。）に基づき、前期分は5月末日、後期分は11月末日（末日が土・日曜の場合は、その前の平日）にゆうちょ銀行の学生（又は学資負担者）名義の貯金口座から自動的に引き落とし大学に納付することとなります。引落日の前日までに必ず入金しておいてください。
  4. 授業料については、在学中に授業料改定が行われた場合、新授業料が適用されます。

5. 入学料及び授業料については、納付を免除する制度があります。

高等教育修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金）は、住民税非課税世帯及びこれに準じる世帯の日本人の学部学生に対して、給付奨学金・入学料・授業料免除が支援される制度です。申請手続等については、合格時に郵送されるご案内に記載する予定です。

\*入学料及び授業料に関する問い合わせ先

電話 (0836)-85-9011

## 2. 諸経費

学生健康保険組合費		5,000円
学生教育研究災害傷害保険料	※1	2,430円
工学部教育後援会費		10,000円
常盤工業会（同窓会）費	※2	25,000円
計		42,430円

授業料は、入学後、授業料の納付期間中に納付することとなります。

※1 学生教育研究災害傷害保険料は、学研災付帯賠償責任保険を含みます。

※2 常盤工業会（同窓会）費は終身会費金額が100,000円、一括または分割（半期ごとに12,500円、4年間で計8回）による払込となります。分割で支払った場合、初年度経費は25,000円となります。

令和6年度 山口大学工学部編入学志願票

令和6年度  
山口大学工学部編入学  
写真票

「記入上の注意」を参照の上記入すること  
※印欄は、記入しないこと。

受験番号		※	
志望学科	学科		
フリガナ			
氏名	男・女	生年月日	
		昭和	年月日生
	平成		
選抜の区分 (出願する区分を○で囲んでください。)	推薦による選抜	学力検査による選抜	学士編入学
出願資格	都道府県	大 高 等 専 門 学 校 短 期 大 学 専 修 学 校 高 校	
	学部	学科 専攻科	卒業・卒業見込 年月修了・修了見込 62単位修得・修得見込
フリガナ			
受信場所 (現住所)	〒 - 電話 ( ) - ( ) - ( ) 携帯 ( ) - ( ) - ( )		
本人と連絡 が取れない 場合の連絡 先	氏名		本人との続柄
	〒 - 電話 ( ) - ( ) - ( )		

受験番号	※	写 真  3ヵ月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きのものを、本欄(4cm×3cm)の型に切り裏面全部にのり付けすること。
志望学科	学科	
フリガナ		
氏名		

(切り離さないこと)

令和6年度  
山口大学工学部編入学  
受験票

受験番号	※
志望学科	学科
フリガナ	
氏名	

(切り離さないこと)

学力検査等日時

推薦による選抜

期日	時間	試験内容
6月3日(土)	9:00~	面接

学力検査による選抜

期日	学 科	時 間	学力検査等	備 考
6月3日(土)	機械工学科	9:00~10:00	数 学	
		10:30~	面 接	
	社会建設工学科	9:00~12:00	構造力学 土質力学 水 理 学	関数電卓を持参すること
		13:00~	面 接	
	応用化学科	9:00~	面 接	
	電気電子工学科	9:00~10:20	電磁気学	
		10:40~12:00	電気回路	
		13:00~	面 接	
	知能情報工学科	9:00~10:00	数 学	
		10:30~	面 接	
感性デザイン工学科	9:00~10:00	数 学		
	10:30~	面 接		
循環環境工学科	9:00~	面 接		

学士編入学

期日	時間	試験内容
6月3日(土)	9:00~	面接

記入上の注意事項

- ※印欄は、記入しないこと。
- 記入は、黒又は青のペン又はボールペンにより、鮮明に楷書で記入すること。
- 外国人留学生については、氏名欄はアルファベットを記入すること。  
(氏名を漢字で表記する場合は併記すること)
- 卒業後の状況欄には、就職している者は勤務先又は職業を具体的に記入すること。
- 「受信場所」欄は、入学決定までの受信を受ける場所であるから、最も確実に受信できる場所を記入し、変更した場合は直ちに連絡すること。

## 履 歴 書

学 歴	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
卒 業 後 の 状 況	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

### 受験上の注意

#### 〈推薦による選抜〉

1. 試験当日は、受験票を携行すること。
2. 受験者は8時40分までに試験室に入室すること。

#### 〈学力検査による選抜〉

1. 試験当日は、受験票を携行すること。
2. 受験者は8時40分までに試験室に入室すること。
- ※ なお、疾病等いかなる理由にかかわらず試験開始後20分を経過した場合は、当該教科等の受験はできません。
3. 受験票は、学力検査の際机の上に置くこと。
4. 解答用紙の指定欄には受験番号を記入し、氏名を記入しないこと。
5. 終了時刻になったときは、直ちに解答をやめ、監督者の指示に従うこと。
6. 質問がある場合は、挙手をして行うこと。

#### 〈学士編入学〉

1. 試験当日は、受験票を携行すること。
2. 受験者は8時40分までに試験室に入室すること。

振替払込受付証明書(お客さま用)貼付欄	<p>○振替払込受付証明書（お客さま用）を、はがれないようにしっかり貼り付けてください。</p> <p>○必ず郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口で払い込んでください。</p> <p>○振替払込受付証明書（お客さま用）に受付局日附印が押されていない場合は受理できないので注意してください。</p>
---------------------	---

**記 入 上 の 注 意**  
**( 推 薦 書 及 び 調 査 書 )**

- ※欄は，記入しないでください。
  
- 記入欄へワープロ打ちしたものを貼りつけても構いません。  
ただし、その際は記載責任者の印により割印をしてください。
  
- 推薦理由については具体的に記入してください。
  
- 調査書の成績順位について
  - ・各学年ごとの学科での成績順位を記入してください。
  - その際、現員と定員が異なる場合は( )で定員を記入してください。

編入学推薦志願者用

受験番号

※

年 月 日

山口大学工学部長 殿

高等専門学校長

短期大学(部)長

氏 名

印

推 薦 書

志願学科

学生氏名

この者は、下記のとおり本校（学）在学中の学習成績及び人物ともに優秀  
でありますので、推薦いたします。

記

推 薦 理 由	
------------------	--

# 調 査 書

※		※		※		※	
フリガナ				男・女	現住所		
氏名							
生年月日		昭和・平成 年 月 日生					
学校名	国立	高等専門学校 短期大学(部) 専修学校 学科		年 月 日		入学・編入学・転入学 (第 学年)	
	公立			年 月 日		卒業(修了) 卒業(修了)見込	
私立							
(学習成績) 学習成績欄については出身学校長が発行する成績証明書を下欄に添付し、割印を押印して作成したものでよい。							
授業科目		単位数	一学年	二学年	三学年	四学年	五学年
授業科目		単位数	一学年	二学年	三学年	四学年	五学年
一般教育科目							
一般教育科目単位数計							
専門科目							
専門科目単位数計							
修得単位数総計							
評価基準	点～点	点～点	点～点	点～点	点～点	点～点	点～点
成績順位	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年		
	人中位	人中位	人中位	人中位	人中位		

※		※		※		※		
休学	期 間		理 由					
	年 月 日～年 月 日(年 月)							
	年 月 日～年 月 日(年 月)							
特別活動の記録								
指導上参考となる諸事項								
この調査書の記入事項に誤りがないことを証明する。								
年 月 日								
学校名								
所在地								
校長名				印 記載責任者		印		





# 払 込 取 扱 票 (編入学用)

00	広島	口座記号番号										金額	千	百	十	万	千	百	十	円
0	1	3	2	0	1										3	0	0	0	0	
加入者名	国立大学法人山口大学										料				備					
											金				考					

加入者名 ※

フリガナ  
受験者氏名 \_\_\_\_\_

志望学部学科等  
\_\_\_\_\_

工学部 \_\_\_\_\_ 学科

ご依頼人欄は、3票とも本人のおところ、おなまえを記載してください。

ご依頼人

おところ (郵便番号) \_\_\_\_\_

※ おなまえ \_\_\_\_\_

(電話番号 - - )

様

日 附 印

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号 広第4902号)  
これより下部には何も記入しないでください。

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください

切り取らないで出してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

# 振替払込請求書兼受領証 (編入学用)

口座記号番号	0	1	3	2	0	1														
加入者名	国立大学法人山口大学																			
金額	千	百	十	万	千	百	十	円												
				3	0	0	0	0												
ご依頼人	おなまえ ※										様									
料	(消費税込み)		日 附 印																	
金	円																			
備考																				

この受領証は、大切に保管してください。

# 振替払込受付証明書(お客さま用) (編入学用)

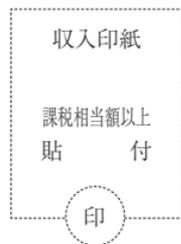
(ご依頼人⇨郵便局・ゆうちょ銀行⇨ご依頼人)

口座記号番号	01320-1-40704																			
加入者名	国立大学法人山口大学																			
払込金額	千	百	十	万	千	百	十	円												
				3	0	0	0	0												
ご依頼人住所氏名	※										日 附 印									

(承認番号 広証第4902号)

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書をゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・この用紙による、払込料金は、ご依頼様が負担することとなります。
- ・ご依頼様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



この場所には、何も記載しないでください。

--	--	--	--	--	--	--

(志願者の受信場所)

都 道  
府 県

様方

様

受験番号	※
------	---

(切り離さないこと)

あて名票 (受験票等送付用本人宛)

(志願者の受信場所)

都 道  
府 県

様方

様

受験番号	※
------	---

(切り離さないこと)

あて名票 (合格通知書等送付用本人宛)

--	--	--	--	--	--	--

(志願者の氏名)

受験票・合格通知書等を受け取る際の住所、氏名、郵便番号を記入すること。  
団地・アパート等に居住している者は、棟番号、戸番を入れ、間借りを  
している者は、「○○様方」と詳しく記入すること。  
なお、出願後住所変更した場合、速やかに届け出ること。  
※印欄は、記入しないこと。

(出身学校の所在地)

都 道  
府 県

(出身学校名)

--

学校長 殿

(切り離さないこと)

あて名票 (合否通知書送付用学校長宛)

(推薦による選抜)

推薦による選抜に出願する者のみ提出すること。  
推薦する学校長の学校名・所在地・郵便番号を記入すること。

--	--	--	--	--	--	--

(志願者の氏名)

(志願者の受信場所)

都 道  
府 県

(切り離さないこと)

--

様方

様

受験番号

※

--	--	--	--	--	--	--

(志願者の氏名)

(志願者の受信場所)

都 道  
府 県

(切り離さないこと)

--

様方

様

受験番号

※

# あて名票 (入学手続き書類等送付用本人宛)

# あて名票 (入学手続き書類等送付用本人宛)

入学手続き書類等を受け取る際の住所、氏名、郵便番号を記入すること。  
団地・アパート等に居住している者は、棟番号、戸番を入れ、間借りを  
している者は、「○○様方」と詳しく記入すること。  
なお、出願後住所変更した場合は、速やかに届け出ること。  
※印欄は、記入しないこと。

速 達

7 5 5 - 8 6 1 1

切手をはること。

特定記録

編入学出願書類在中

山口県宇部市常盤台2丁目16番1号

山口大学工学部  
学務課 入試係 御中

特定記録引受番号

	選抜による区分	推薦による選抜	学力による選抜	学士編入学
差出人	志望学部	工 学部		学 科
	住 所	〒		
	氏 名			

(注) 出願書類は、裏面で確認すること。

## 次の書類等を確認し、提出すること。

1. 編入学志願票・写真票・受験票
2. 卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込み証明書
3. 推薦書（推薦による選抜）
4. 調査書（推薦による選抜・学力による選抜(該当者のみ)）
5. 学業成績証明書（学力による選抜(該当者のみ)・学士編入学）
6. 志望理由書（学士編入学）
7. あて名票
8. TOEIC又はTOEFLの成績証明書等（該当者のみ）

